

永久保存

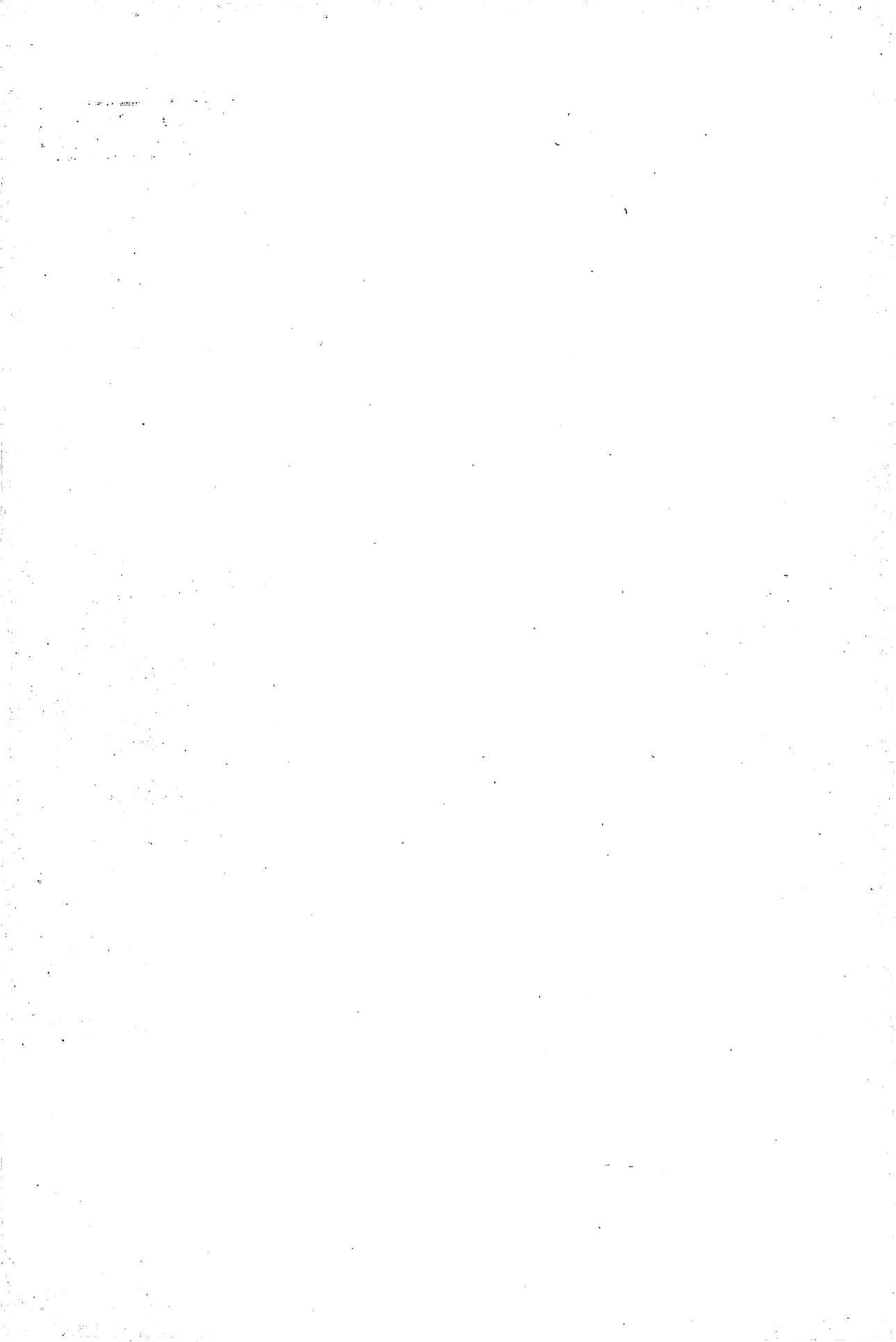
鹿児島島の自然調査事業報告書Ⅲ

奄美の自然



1996

鹿児島県立博物館



はじめに

鹿児島県立博物館では、「あしたをひらく心豊かな人づくり・文化づくり」をすすめるため、人々に親しまれる開かれた博物館として、郷土の豊かな特色ある自然や科学を中心とした生涯学習活動をすすめております。そのため、県内の自然を総合的に調査・研究するとともに、資料等を収集し、教育普及活動や展示活動に生かしてまいりました。

本県は、南端の与論島から北薩まで南北600キロメートルにもおよんでいます。海洋や緑の山々など美しい景色と豊かな自然に恵まれ、昆虫をはじめ多くの動物・植物が生息し種類も極めて豊富です。また、霧島山、桜島、開聞岳などは南北に走る霧島火山帯に属し、地質学的にも大きな特色があります。しかし、生態系など自然の姿は年々変わりつつあるし、まだ分かっていない部分もたくさんあります。

鹿児島県立博物館では、平成5年度から県内を5つのブロックに分けて動物・植物の生態や地質など鹿児島の自然総合調査を年次的に実施しております。

この報告書は、これまでの「南薩の自然」・「北薩の自然」に引き続き、平成7年度に行った奄美地域の調査結果をまとめたものです。限られた時間と人数による調査であり、現地調査は徳之島を中心とする限られた地域にとどまりますが、奄美地域の自然の姿を紹介します。私たち県民の貴重な財産として、自然を大切に作る心を育むために活用していただければ幸いです。

発刊にあたり、この自然調査事業に御協力くださいました方々に心から感謝申し上げます。

平成8年3月

鹿児島県立博物館

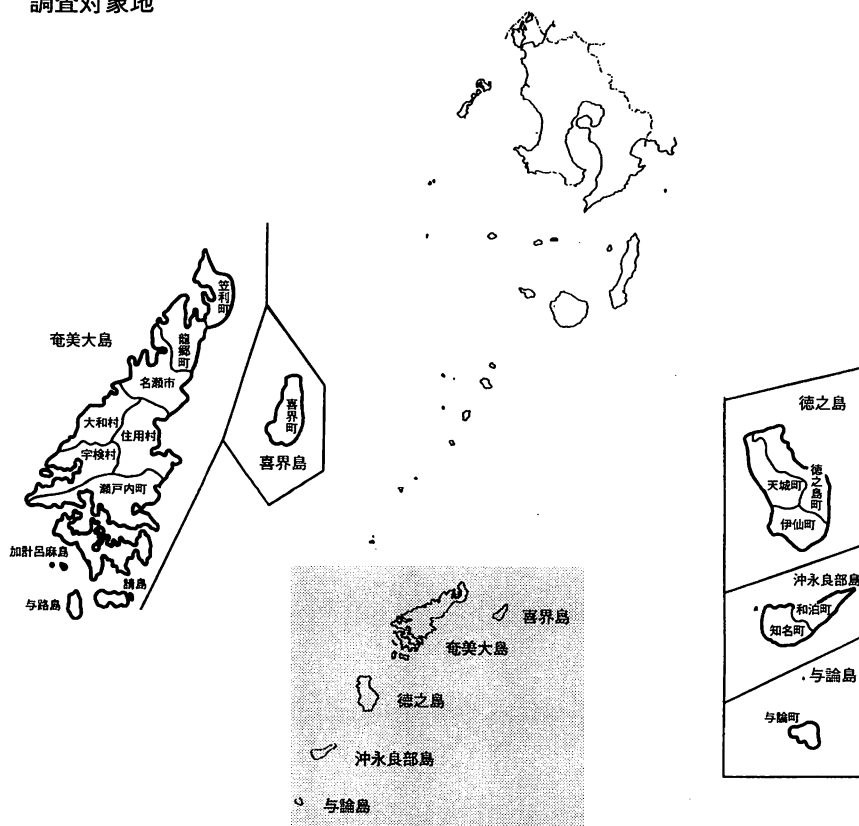
館長 田尻昌也

調査担当者

○は企画指導委員

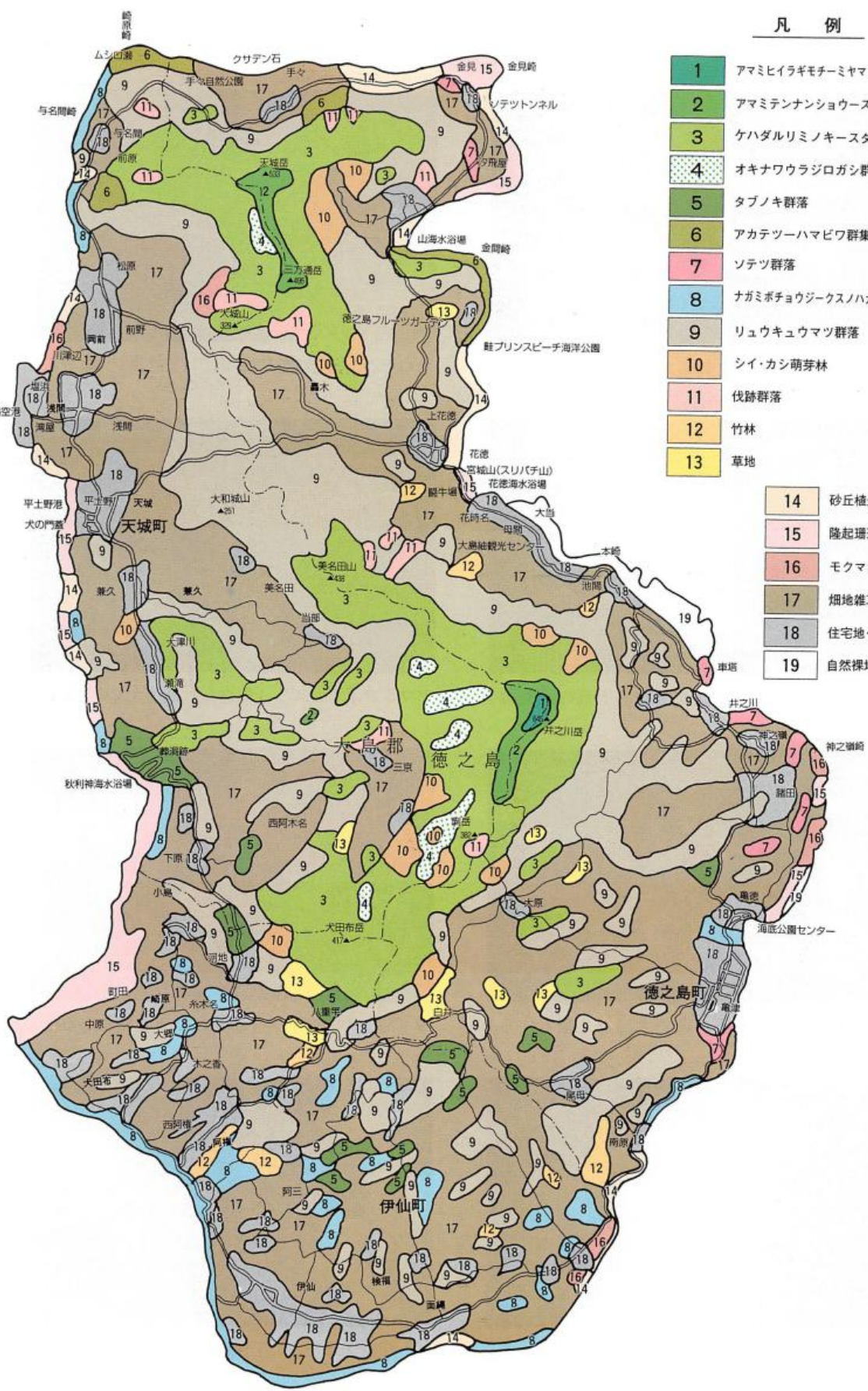
分類	氏名	備考
植物 物生	○大野 照好 田畑 満大 寺田 仁志	鹿児島短期大学教授 名瀬市立小宿小学校教諭 鹿児島県立博物館学芸主事
昆 虫	○福田 晴夫 田中 章 江平 憲治	元鹿児島県立博物館長 鹿児島県農業試験場徳之島支場長 鹿児島県立博物館学芸主事
哺乳類 鳥類 両生・爬虫類	○鮫島 正道 酒匂 猛 義 憲和	長崎鼻パーキングガーデン園長 鹿児島市立平川動物公園主幹 伊仙町立歴史民俗資料館長
貝 類	行田 義三	日本貝類学会会員
甲 殻 類	○鈴木 廣志 黒江 修一	鹿児島大学水産学部助教授 鹿児島県立博物館学芸主事
地形・地質	成尾 英仁 桑水流 淳二	鹿児島県立串木野高等学校教諭 鹿児島県立松陽高等学校教諭
気 象	小倉 順	鹿児島県立博物館主任学芸主事
人為的影響	上原 順子	鹿児島県立博物館学芸主事

調査対象地



凡例

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 | アマミヒイラギモチーミヤマシロバイ群集 |
| 2 | アマミテンナンショウースダシ群集 |
| 3 | ケハダリミノキースダシ群集 |
| 4 | オキナワウラジロガシ群集 |
| 5 | タブノキ群落 |
| 6 | アカテツーハマビワ群集 |
| 7 | ソテツ群落 |
| 8 | ナガミボショウジークスノハカエデ群落 |
| 9 | リュウキュウマツ群落 |
| 10 | シイ・カシ萌芽林 |
| 11 | 伐跡群落 |
| 12 | 竹林 |
| 13 | 草地 |
| 14 | 砂丘植生 |
| 15 | 隆起珊瑚礁植生 |
| 16 | モクマオウ植林 |
| 17 | 畑地雑草群落 |
| 18 | 住宅地・造成地 |
| 19 | 自然裸地 |





シナマンリョウ（日本では徳之島だけに分布）



ホウザンツツラフジ（日本では徳之島だけに分布）



アマミタムラソウ（徳之島と奄美大島の固有種）



アマミアオネカズラ（徳之島と奄美大島の固有種）



ヤエヤマネコノチチ（奄美大島を北限とする）



台湾ヤマツツジ（奄美大島を北限とする種）



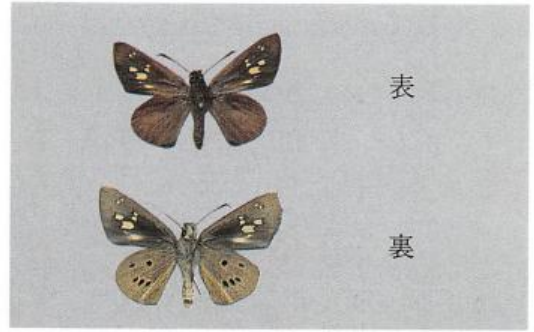
ミヤマシロバイ（奄美大島を北限とし、山頂帯に生える）



カシノキラン（山地帯の樹上に生える）



クロボシセセリの巣 (徳之島)



表

裏

クロボシセセリ (徳之島)



ウラギンシジミ (徳之島)



ウスキシロチョウの蛹を捕食している
ルルクチブトカメムシ (5令幼虫) (徳之島)



潜水産卵を行うリュウキュウハグロトンボ
(徳之島)



ベニトンボ (徳之島)



アマミクマバチ (奄美大島)



オキナワクマバチ (沖永良部島)



アマミノクロウサギ



ケナガネズミ



リュウキュウイノシ



アマミトゲネズミ



カラスバト



ルリカケス



アカヒゲ



オーストンオオアカゲラ



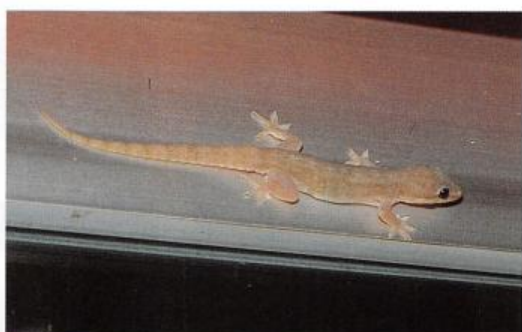
キノボリトカゲ



アオカナヘビ



アカマタ



ホオグロヤモリ



イシカワガエル



ハナサキガエル



水中のシリケンイモリ



リュウキュウカジカガエル



チリメンマイマイ



トクノシマケハダシワクチマイマイ



トクノシマヤマタカマイマイ



オキエラブヤマタカマイマイ



クマドリヤマタカマイマイ



ウラジロヤマタカマイマイ



ミドリマイマイ



グウドベッコウ



オオシママイマイ



エラブマイマイ



ヒルグチキセル



マベガイ



トクネニヤダマシギセル



ネニヤダマシギセル



アンボイナ



スイジガイ



ヤマトヌマエビ・クロヨシノボリ・サワガニ



ミナミテナガエビ



ヒラテテナガエビ



コンジntenagiebi



コンジntenagiebiの抱卵雌
(右 産卵直後, 左 産卵直前)



リュウキュウサワガニ



サカモトサワガニ



アマミナミサワガニ



きのこと岩 (犬の門蓋)



花崗岩 (ムシロ瀬)



チャート (与名間)



枕状溶岩 (井之川)



和野層 (笠利町)



リュウキュウマツ化石 (三京)

目 次

はじめに	(館長)	1
調査対象地・調査担当者名簿	2
口絵(カラー)		
徳之島現存植生図	3
植物・植生	4
昆虫類	5
哺乳類・鳥類	6
両生類・爬虫類	7
貝類	8
甲殻類	9
地形・地質	10
目次	11
I 奄美の自然概要		
1 奄美の気象と海象	(小倉)	12
2 奄美の地形	(成尾)	15
3 奄美の地質	(桑水流)	18
4 人為的影響	(上原)	23
5 奄美の植物	(大野)	27
6 奄美の植生	(大野)	34
7 奄美の昆虫類	(福田, 田中, 江平).....	41
8 奄美の哺乳類	(鮫島)	51
9 奄美の鳥類	(鮫島)	57
10 奄美の両生類・爬虫類	(鮫島)	68
11 奄美の貝類	(行田)	80
12 奄美の甲殻類	(鈴木)	87
II 徳之島の自然(現地調査報告)		
1 徳之島の植物	(田畑)	91
2 徳之島の植生	(大野, 寺田)	99
3 徳之島の昆虫類		
3-1 徳之島の昆虫類(1995年8月)	(田中, 江平)	114
3-2 〃 (1995年10月)	(福田).....	117
3-3 〃 (夜間灯火採集記録)	(田中).....	121
4 徳之島の哺乳類	(酒匂, 義)	125
5 徳之島の鳥類	(鮫島, 義)	133
6 徳之島の両生類・爬虫類	(鮫島, 義)	139
7 徳之島の貝類	(行田).....	145
8 徳之島の甲殻類	(鈴木, 黒江)	153
9 徳之島の地形	(成尾).....	158
10 徳之島の地質	(成尾, 桑水流)	162

〈表紙写真〉

天城町 犬の門蓋

鹿児島県の自然調査事業報告書Ⅲ

奄 美 の 自 然

発行日 1996年3月31日

発行所 鹿児島県立博物館

〒892 鹿児島市城山町1-1 (TEL 099-223-6050)
(FAX 099-223-6080)

印刷所 中央印刷株式会社

〒892 鹿児島市春日町12番16号

TEL 099-247-3300 FAX 099-248-0164